

♪ みんなにこにこ！笑顔でつながる おてつだい♪
チームみねっぴ～の とくべつしえんだより



見通しをもつことが「安心感」に

先日行われた運動会では、子供たちへの温かなご声援をありがとうございました。

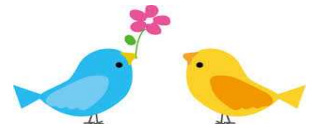
子供たちの活躍や頼もしい姿が様々な場面で見られた運動会でしたが、1年生から5年生の子供たちにとっては、最高学年の6年生の姿が、さらに憧れの存在となったようです。

そして、いよいよ6年生にとっては、中学校に向けた行事が多くなる時期となりました。

子供たちが、社会でよりよく生きるための力を身に付けられますよう、小学生の時期から、各発達段階に応じ、「自分でできることは責任をもって行動できる経験」「困ったときには相談できる経験」「間違いは素直に直せる経験」「自分や相手を大切にできる経験」「感謝の気持ちをもてる経験」など、生活全般を通し、小さな成功体験を積めるよう支援してまいりましょう。

今回は、「小学生のうちから わかっておきたい中学生の事情」について、ご紹介します。

新しい環境への不安や戸惑いが、少しでも軽減できますよう、それぞれの発達段階に応じた準備を少しずつできるといいですね。



中学校を見据え、小学校のうちから 少しずつ 心の準備や練習を…

注) それぞれの中学校の実情などで異なる内容もあります

襟やボタンのある
制服 ひも靴など

提出物を期限
までに出す

自分から質問
困ったら相談

成長期のホルモン
バランスの乱れ

基本的な生活習慣
食事・睡眠・身だしなみ

ネットトラブルへの
正しい対処術

当番活動や
生徒会活動

部活動などで先輩や
後輩の関係がある

感じのよいあいさつ
状況に応じた言葉遣い

多くの先生との
かわりが増える

テスト（定期・実力）
で順位が出る

間違いを消しゴム
できれいに消せる

自転車通学

登校班や下校班が
なくなる

様々な道具や持ち物を
安全に大切に扱える

話を最後まで聞き
よく考えて行動

チャイムの合図が無くても
自分から時計を見て行動

自分に合った学び方
自己調整力 自己決定力

試行錯誤できる経験
再チャレンジできる

具体的な進路や就職を
意識した体験活動

許可を求める
報告や説明な
どができる

自分も相手も大切にできる行動選択

日常生活の様々な機会を捉え、手先を使うことや物事を関連付け状況を把握したり予測したりすることなど、発達段階に応じ必要な練習や解説を少しずつ行ってまいりましょう。日々の積み重ねこそが、進級や進学など環境の変化に伴う不安を軽減し安心して生活できるきっかけにつながると思います。